環境未来都市 北九州市

● 北九州市　中小企業支援情報 ●　Ｖｏｌ．２９９（毎月１日発行）

# ネットワーク北九州

2012.11

NETWORK KITAKYUSHU

# 観光客誘致、地域産品の販路拡大などで連携！

## ～鹿児島市、熊本市、福岡市、北九州市が交流連携協定を締結～

新幹線で結ばれた九州の主要都市である鹿児島市、熊本市、福岡市、北九州市の4市長が、10月3日北九州市内のホテルで「交流連携協定」を締結しました。

**北九州市内で行われた締結式で握手を交わす４市長**（左から森鹿児島市長、幸山熊本市長、髙島福岡市長、北橋北九州市長）

**4市交流連携協定**
－連携及び協力する事項－

- ■市政の共通課題に係る共同調査・研究などに関すること。
- ■市民の交流促進に関すること。
- ■観光振興などに向けた施策推進に関すること。
- ■地域資源の相互活用などに関すること。
- ■その他4市が協議して必要と認める事項。

これは、平成20年8月九州新幹線鹿児島ルート全線開通を視野に、沿線の鹿児島市、熊本市、福岡市の3市が締結した交流連携協定に、今回、北九州市が新たに加入したもので、今後は、協定内容に沿って4市がさらに連携を強めていくこととしています。

具体的には、各市の観光施設などで設定されている地元市民向けの割引料金制度の相互適用や、国内外の観光客誘致活動、また地場企業の販路拡大などの事業を4市が協力し合って進める予定です。

また、北九州市の加入を機に、環境・エネルギー分野の情報交換・連携協議等にも取り組むことにしています。

今後も4市が連携・協力し、様々な共同事業を展開することで、相互の発展、さらには九州地域の一体的な発展を目指していきます。

**10 月 10 日～12 日に開催された『2012 中小企業総合展』（東京ビッグサイト）の３都市共同ブース**

**４市交流連携協定で進める主要事業**

| | |
|---|---|
| 共同調査・研究など | 地方分権、広域行政など、共通する課題に対する情報交換、共同調査、研究 |
| 市民の交流促進 | 各市観光施設の市民割引料金の相互適用や各市広報紙等を活用したイベントPR、祭り交流など |
| 観光振興等の施策推進 | 東アジアや関西以西をターゲットとした観光客誘致活動の連携、食の商談会の開催や中小企業総合展への共同ブース設置などによる地元企業の振興 |
| 地域資源の相互活用など | 各市の美術館、博物館が所蔵する物品や、動植物園の動植物の相互貸出など |
| その他の事業連携 | 環境・エネルギー分野での情報交換やフィルム・コミッション事業の共同プロモーションなど |

【問い合わせ先】 北九州市総務企画局政策調整課　担当：徳山 TEL：093-582-2156

発行／（公財）北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL：093-873-1430　FAX：093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町２番１号（JR 九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル１階）

# 北九州市「食品ブランド化プロジェクト」7社でスタート

北九州市では、中小食品製造業の販路開拓等を支援するため、平成24年度から「食品ブランド化プロジェクト」を実施しています。第1回目の今回は、新商品開発に意欲的に取り組む中小食品製造業7社を対象に、専門家や市および中小企業支援センター等で構成するサポートチームが、新商品の企画・開発から試作・製造・PR・販売までを一貫して支援します。また、このプロジェクトで生まれた新商品のブランド化に取り組み、販路拡大支援や情報発信を積極的に行う予定です。

## 平成24年度の事業内容

**◆支援企業に対する助言**

支援企業ごとの課題を見つけ、複数の専門家による新商品開発やモニタリング、製造現場改善などのアドバイスや販促提案を行います。

**◆ブランド化支援**

プロジェクトで生まれた新商品群の販売ブランドを開発し、売れる仕組みづくりの構築を支援します。

**◆マーケティング支援**

展示商談会への出展によるテストマーケティングや、百貨店等のバイヤーとの商談の場を設定します。

## 支援企業

（五十音順）

| 企業名 | 主力商品 |
|---|---|
| 入江製菓㈱（八幡西区） | 飴・金平糖 |
| ㈱オク（門司区） | 削り節（花鰹） |
| ㈱ごとう醤油（八幡東区） | 醤油・味噌・ぽん酢・ドレッシングなど |
| ㈱しんこう（小倉南区） | ドーナツ・揚げ菓子・焼菓子・ポリジュースなど |
| ㈱トータス・インダストリー（八幡西区） | 黒ごま三景プリン・金ごま三景プリン |
| ㈱ふじた（門司区） | ぬかみそだき（さば・いわし） |
| ㈱リエゾン（小倉北区） | 弁当・惣菜・シェフカレー |

## 支援体制

食品業界の事情や地域資源の活用に詳しい3人の専門家を中心に、サポートチームを編成します。

【専門家】（敬称略）

| 地域ルネッサンス篠田事務所 | エムシーズ企画 | SA-KU コンサルティング |
|---|---|---|
| 代表 篠田　昌人 | 代表 栗﨑　悟 | 代表 齊藤　久美 |

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：松林、吉武 TEL：093-873-1433

# ビズマッチ推進事業　第15回関西機械要素技術展（インテックス大阪）

## ～市内ものづくり企業6社が共同出展しました～

北九州市は、平成24年10月3日（水）～5日（金）の3日間、インテックス大阪（大阪市住之江区）で開催された「第15回関西機械要素技術展」に『ものづくりのまち北九州』ブースを設け、市内中小企業6社が共同出展しました。

関西機械要素技術展は、機械要素、加工技術を一堂に集めた機械・金属分野の国内最大級の専門展示会で、併設展も含め818社が出展し、3日間の会期中に、関西地域の製造業の経営者、設計・開発担当者、購買担当者など30,673名が来場しました。

北九州市ブースは、「ものづくりと自然の調和」をコンセプトにした装飾デザインが注目を集め、多くの来場者で賑わいました。商談席でも新規取引に向けた具体的な商談が活発に行われました。

出展企業からは、「新規の見積依頼があった」、「設備更新計画の情報を入手することができ、成約に向けて企業訪問に力を入れていきたい」などの声が寄せられました。

ものづくりのまち北九州ブース

機械要素技術展会場

| 出展企業名 | 主な出展品目 |
|---|---|
| 板井築炉（株） | ファインセラミック加工、ポリッシュ（鏡面）加工 |
| （株）大光研磨 | 次世代エンドミル、高能率切削工具 |
| 戸畑鉄工（株） | ロストワックス精密鋳造品 |
| 八幡電機精工（株） | 回転機装置、コアレス風力発電機 |
| リーフ（株） | 球体駆動モジュールを利用した搬送及び位置決め装置 |
| （株）リョーワ | タペット外観自動検査装置、精密金属プレート表面画像処理検査ユニット |

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：寺河、原、仕田原 TEL：093-873-1433

# 北九州地域ブランド MOZIDECO　アンテナショップで手に取ってみて下さい

北九州市のものづくり企業6社が集結し、世界ブランドの創出を目指して新しい地域ブランド「MOZIDECO（モジデコ）」を立ち上げています。参加企業はこれまで培った技術を活かし、古くからの門司港の芸術文化を調和させた地域ブランドを創りたいという思いで、生活産業でのものづくりに挑戦しています。

これらの作品は旧大阪商船2階「門司港デザインハウス」にて販売しております。なお、11月1日から7日まで旧大阪商船1階にて展示販売イベントを開催しますので、この機会にぜひお越しください。

MOZIDECO とは、海外貿易の拠点として繁栄した門司港に今も現存する当時のヨーロッパから伝わった「アール・デコ」の精神を取り込んだデザインと、日本の戦後の高度成長を支えた産業技術などを融合させ、「デザイン性の高い、シンプルでモダンな生活消費財」を提供することをコンセプトにしたブランドです。

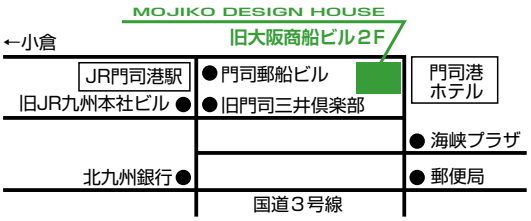
鍛造技術を活かしたメタル雑貨

板金技術を活かしたメタル雑貨

≪MOZIDECO 参加企業≫
㈱鶴元製作所、㈱戸畑ターレット工作所、㈱三江工業、白石弦楽器、雲城山焼窯元、㈲エアデールテリア

【門司港デザインハウス】
住　　所：旧大阪商船2階（北九州市門司区港町7-18）
営業時間：10:00～17:00　　定休日：年中無休

【門司港アート回廊展「クラフト展」】
期　　間：平成24年11月1日（木）～11月7日（水）
営業時間：9:00～17:00
開催場所：旧大阪商船1階（北九州市門司区港町7-18）




【問い合わせ先】 北九州市産業経済局貿易振興課　担当：井上、山内　TEL：093-551-3605

# 平成２４年度「販路開拓支援プロジェクト」支援企業・製品紹介③

中小企業支援センターでは、「販路開拓支援プロジェクト」として、独自の技術や製品を持つ中小企業を対象に、営業戦略構築から営業ルートの開拓まで一貫した支援を行っています。

本年度当プロジェクトに選定された4製品について、シリーズで紹介していきます。

## 回復期リハビリ用　足圧測定インソール「PiT（ピット）」

リハビリテーション医療は、急性期、回復期、維持期に分類されます。本製品は、脳梗塞による片麻痺患者に対する回復期リハビリでの歩行訓練の際に、補助的に使用することで、訓練効果を数値で客観的に把握することができます。

リハビリテーションでの歩行訓練中に足圧を簡易的に見ることができ、「一方に荷重がかかりすぎていないか」「踏み出し位置が適切か」などを、画面と音で把握できることが特徴です。お使いのリハビリシューズに専用の中敷きを挿入するだけなので、現在の歩行訓練の現場ですぐに利用することができます。

その日の結果を数値で確認することができ、患者本人の訓練意欲を高めるなどの効果も期待できます。

**リーフ株式会社　（代表取締役　森　政雄）**
小倉北区三萩野2丁目8-17　TEL：093-923-1139　FAX：093-923-1141　URL：http://www.reif-corp.com
【事業内容】 ロボット開発や機械・制御システム開発を行っています。製作から現場立ち上げまで一貫して行うので、お客様のご要望に応じた柔軟な対応が可能です。

【問い合わせ先】（公財）北九州産業学術推進機構　中小企業支援センター　担当：小嶋　TEL：093-873-1430

## １１月はﾜｰｸ・ﾗｲﾌ・ﾊﾞﾗﾝｽ（仕事と生活の調和）推進月間です！

北九州市では、誰もが多様な働き方や暮らし方を選択でき、活力ある豊かな社会を実現するため、企業、働く人、市民、行政で構成された「北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会」を中心に、企業等の取組支援や幅広い広報啓発事業を行っています。

北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会と北九州市は、11月を推進月間として、様々な事業を実施します。奮ってご参加ください。

■「ワーク・ライフ・バランス体操」発表イベント
【日　時】11月3日(土・祝) 12:00～12:40 【場　所】チャチャタウン小倉
【ゲスト】大内（おおうち） 義昭（よしあき）さん

■FMKITAQ特別ラジオ番組公開録音
【日　時】11月10日(土) 12:00～13:00 【場　所】チャチャタウン小倉
【ゲスト】つるの 剛士（たけし）さん

北九州市ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン応援サポーター
つるの剛士さん（北九州市出身）

**11 月 14 日（水）は、「市内一斉ノー残業デー」です。働き方にメリハリをつけて、定時で退社しましょう。**

詳細は、ホームページ≪はじめよう！ワーク・ライフ・バランス」http://wlb-kitakyushu.jp/≫をご覧ください。

【問い合わせ先】北九州市子ども家庭局男女共同参画推進部
（北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会事務局） TEL:093-582-2405

## 平成２４年１１月１日から、セーフティネット保証５号の認定基準が変わります！

**● 日本標準産業分類（平成19年11月改定）による細分類686業種が指定業種となりました。**

※ 686業種については、中小企業庁のホームページで必ずご確認ください。
→ http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/2012/download/10035gou.pdf

**● 営む事業の状況によって事業者を4つの類型に分け、各々に認定基準が定められました。**

≪4つの類型≫　≪認定基準≫

①単一事業者
営む事業が1つの指定業種（細分類）のみ

兼業者
営む事業が2以上の細分類業種

②営む事業が全て指定業種

③主たる事業が指定業種

④営む事業のいずれかが指定業種

企業全体の最近3か月間の売上高が前年同期比で5%以上減少していること
（以下「全体売上の減少」と略す。）

「全体売上の減少」 かつ
主たる事業の最近3か月間の売上高が前年同期比で5%以上減少していること

「全体売上の減少」 かつ
指定業種にかかる最近3か月間の売上高の前年同期からの減少額が、前年同期の全体売上高の5%以上の割合であること

【注】
左の図は、認定要件の「売上の減少」について説明したものです。
この他にも、「原油価格の高騰」「円高の影響による売上の減少」の認定要件があり、各々4類型ごとに認定基準が定められています。

※ 必要な書類など詳細については、北九州市のホームページをご覧ください。
→ http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/k10700002.html

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課 担当：木下、上野 TEL:093-873-1433